

ほっと・ホット・もっと



6

2024  
水無月



広報いわむら



ホットいわむらだより

令和6年6月1日発行 No.148



城下町ホットいわむら主催の米作りなどの体験事業『ホットな田んぼ 田植え体験』が、農村景観日本一の富田地区の水田で5月18日（土）に行われました。この日は晴天にも恵まれ参加した子どもたちや保護者の皆さんは、泥だらけになりながら田植えをしました。

また、初夏のこの時期、町内全域の約214ヘクタールの水田では、皆さんの作業のもと水稲の植え付けが概ね終了しました。

## 6月号 CONTENTS

- \* 岩村地域自治区運営協議会総会について（2ページ・3ページ）
- \* 岩村町自治連合会全体会議について（3ページ）
- \* 城下町ホットいわむら総会について（4ページ）

# 令和6年度 岩村地域自治区運営協議会総会について

岩村地域自治区運営協議会総会が4月25日（木）に、岩村コミュニティセンター大会議室で開催されました。総会では事業計画等の議事について審議され、役員と事業計画が次のとおり決まりましたのでお知らせします。

## ■ 岩村地域自治区運営協議会の役員

【任期：令和5年4月～令和7年3月（2年間）】（敬称略）

役職名	氏名			
会長	原田 英明			
副会長	山村 善保		佐々木 繁典	
会計	鈴木 孝司			
監査	後藤 典正		鈴木 繁生	
役員	西尾 公男	宮澤 博光	山本 耕嗣	瀬戸 利之
	西尾 和洋	加藤 哲也	浅野 信之	松浦 史和
	松井 宏次	渡曾 充晃		

## ■ 令和6年度岩村地域自治区運営協議会の事業計画

岩村地域自治区では、2016（平成28）年度から2025（令和7）年度までの10年間を計画期間とする『岩村地域自治区総合計画』に基づき、地域の問題解決や活性化に向けたまちづくりを進めています。

令和6年度は、次の項目を中心に事業を推進します。

### 1) 地域自治区総合計画の推進

訪れたいまち部会・住みたいまち部会・笑顔あふれるまち部会を設立し事業化を推進する。

### 2) 【仮称】恵那市先人顕彰拠点施設（旧振興事務所）の整備

地域の拠点施設として利活用の取り組みを強化する。

### 3) まちづくり倉庫建設と安田倉庫解体

安田倉庫解体に伴い新たな『まちづくり倉庫』を建設する。

### 4) 地域公園の整備・運営について

地域に密着した公園として今後整備に向けた検討を進める。

### 5) 岩村地域自治区総合計画後期計画の再検討

後期計画を今の視点で見直しをはかり、令和8年度から始まる第3次総合計画の策定に繋げる。

### 6) 岩村グランドデザインの推進

主要事業を達成するため、計画の進捗管理を行う。

### 7) 空き家・空き店舗対策（移住定住対策）

相談役として『地域サポーター』を募集し、移住希望者に対する助言などに取り組む。

### 8) 自治会加入率の向上

加入率の向上を含め、自治会の在り方について検討を行う。

### 9) 地域学校協働活動の推進

地域と学校が連携・協働して行う様々な活動を推進する。



▲整備する予定の旧岩村振興事務所

## 10) 市・県・国等への各種要望

インフラ整備やまちづくりに関する要望を集約し、市・県・国に対して要望活動を行う。

## 11) ホットいわむらだよりの発行（毎月発行）

まちづくりに関心を持ち参画できるよう、旬の情報を分かりやすく伝える。

## 12) フォーラムエイト・ラリージャパン 2024 岩村リエゾンの開催

リエゾンイベントを開催し、岩村町を幅広く国内外に発信する。

## ■ 令和6年度岩村地域自治区運営協議会会長のごあいさつ

会長を拝命しまして2年目ということで、昨年を振り返りますと地域課題の多くが、ある程度前進したと思っております。今年度は、さらに気を引き締めて皆さんのお力を借りながら一丸となつて、岩村のまちづくりを進めていきたいと思ひます。

昨年は、ランドデザイン部会と移住定住部会に絞って展開して、移住定住部会の方では空き家対策委員会を立ち上げていくことになりました。それからランドデザイン部会は岐阜未来遺産の認定を受けたこともあり、観光のまちづくりを強力に進めていくというスタンスで今後もいくと思ひます。

また、1)の地域自治区総合計画の推進の中にあります計画の柱（基本目標）訪れたいまち部会・住み続けたいまち部会・笑顔あふれるまち部会を、今年度もう一度立ち上げ直して、3部会体制で検討していきたいと思ひます。

## 令和6年度 岩村町自治連合会全体会議について

岩村町自治連合会の全体会議が、4月19日（金）に岩村コミュニティセンター大ホールで開催されました。会議では事業計画等の議事について審議され、本年度の事業計画が次のとおり決まりましたのでお知らせします。

No.	事業名	日程他
1	広報配布事業	毎月1日配布【休みの場合は前日又は前々日】
2	町内一斉清掃	6月2日（日）
3	自主防災隊事業 ・防災訓練 ・小中学校への防災教室	9月1日（日） 小中学校と調整
4	敬老事業 ※敬老祝品の配付	9月中旬
5	ENAみのじのみのり祭り ※ふるさとじまん出店	9月22日（日）
6	体育事業 ・あつまれ！みんなの体力テスト ・町民ソフトボール大会	7月7日（日） 8月14日（水）
7	自治連合会運営 ・自治連合会役員会 ・自治連合会全体会議 ・体育委員会会議 ・自主防災隊長会議	年4回予定（4/12、7/5、11/29、1/17） 年4回予定（4/19、7/12、12/6、3/14） 年2回予定（5月、7月） 年3回予定（5月、8月、3月）

## 壮健クラブ常磐会が2部門で表彰



▲表彰された常磐会の皆さん(巖邑天満宮にて)

4月19日(金)に開催された恵那市壮健クラブ連合会総会にて、令和5年社会奉仕活動美化部門と環境部門の2部門で、岩村町壮健クラブ常磐会(会長:後藤俊彦氏)が第1位の表彰を受けられました。同会は毎週、地元の巖邑天満宮とその周辺を清掃しており、その活動が評価されました。4月27日(土)には、会員44人のうち30人が集まり清掃活動を行い、その後、新町公会堂で懇親を深め、さらに活動に力を入れることと会員増強を図る話し合いを行いました。

## 岩村城弁財天社の祭礼

岩村城のふもと城址公園内にある岩村城弁財天社で5月3日(金・祝)に、城下町ホットいわむらの主催で関係者12人の出席のもと、町の安全を祈って祭礼が行われました。

日本でも珍しい隕石弁財天の御利益は、女尊・容姿・福德・弁舌・音曲・芸事・知恵・疾病・災害・商売・交通です。町内の皆さまも、ぜひ一度、御参拝してはいかがでしょうか。



▲岩村城弁財天社の祭礼の様子

## 城下町ホットいわむら総会

城下町ホットいわむらは、4月26日(金)に、岩村コミュニティセンターで定期総会を開催。総会では、本年度の役員を選任や事業計画及び予算について承認されました。

役員として、会長は新たに松浦史和さん(西町一丁目)が選任されました。

### 【主な事業】

#### ◎町並みの賑わい創出・地域活性化事業

- 交流人口拡大事業 ●岩村城弁財天祭
- 岩村城跡、飯羽間城址の清掃整備事業
- ひなまつり事業

#### ◎交流人口拡大・活性化事業

- 楽市、ふくろうまつり(昭和100年カウントダウンイベント) ●おかげまつり
- ザ・縁日、ふるさと創生花火 協賛事業
- WRC 協賛事業

#### ◎こども塾事業

- 小・中・特別支援学校協力事業
- 米作り等の体験事業
- まちなか子ども作品展
- やろまいかイルミネーション 協賛事業

#### ◎その他

- 空き家、空き店舗対策 ●移住、定住事業

## クリーンステーションの分配金



▲岩邑小学校で分配金を小中学校のPTA代表者に贈呈

岩村地域自治区運営協議会が運営する『城下町クリーンステーション』の、令和5年度総収入(奨励金を含む)は711,288円でした。岩邑小学校と岩邑中学校それぞれに284,515円(40%)ずつを、PTAの活動費として分配しました。

分配金は4月26日(金)に、岩邑小学校で原田英明会長から小中学校の代表者にお渡ししましたので報告します。

## 集まれ！みんなの体カテスト

『だれでも参加できる』『気軽に参加できる』をテーマに、集まれみんなの体カテストを次の日時に開催します。今の自分の体力を確認するのに、良い機会となると思います。ぜひ、皆さんお気軽に参加ください。



参加者には、参加賞を差し上げます。

日時・内容：7月7日（日）

○受付：午前9時から10時まで

（ピロティで受付後、各自ウォーミングアップ）

○テスト実施：受付後から午前11時20分まで

（各テスト項目会場でテストを実施）

（テストの成績はご自身で記入）

○終了：正午

場所：岩邑中学校柔剣道場及びピロティ、岩邑中学校グラウンド

年齢区分：A（6～11歳）、B（12～19歳）、  
C（20～64歳）、D（65歳以上）



テスト項目：握力・上体反らし・長座体前屈。【反復横跳び、立ち幅跳び、50m走】 ※【 】のテストは、年齢区分Aは実施で、年齢区分B・C・Dは希望者のみ実施となります。

主催：岩村町自治連合会、岩村町体育協会

問い合わせ：岩村振興事務所 担当 山辺  
（電話 0573-26-6860）

## 五平餅の『みはら』閉店

岩村町本通りで、名物の五平餅を振舞っていた創業44年の店『みはら』。NHK連続テレビ小説「半分、青い。」のロケでも話題になり、全国から多くの方々の訪れた店が、5月12日（日）に閉店となりました。その日は、準備していた約2千本の五平餅を完売。



『みはら』の五平餅はわらじ型で、ショウガが隠し味のごまだれと、ねぎみその2種類の香ばしい風味が好評でした。皆さんも一度は、口にされたと思います。

店主の長尾美佐子さん（明智町）は、今年の3月に、「80歳になり気力も体力も限界」と、閉店を決断されたとのことでした。



▲閉店後、『みはら』の店先で花束の贈呈

## いわむら城下町クラフトフェア

6月8日（土）と9日（日）に、岩村町本通りで『いわむら城下町クラフトフェア』を開催します。

『いわむら城下町クラフトフェア』には、陶芸・ガラス・木工・皮革・金工、織染など、様々な作家さんが集います。城下町と出展される作家さんの手仕事作品が調和した、情緒豊かで特別なイベントになります。

城下町を散歩しながら巡るクラフトフェア。お気に入りが見つかるきっかけとして、ぜひ、ご来場ください。

詳細情報については『いわむら城下町クラフトフェア』で検索、または下記の二次元バーコードを読み取ってご覧ください。

日時：6月8日（土） 午前10時から午後4時まで

6月9日（日） 午前10時から午後3時まで

※2日間とも、雨天決行・荒天中止。

会場：岩村町本通りの家屋・空家・広場ほか

※本通りの車両通行止めは行いませんので、通行の際はご注意ください。

出店：45店舗（飲食店を含む）

主催：いわむら城下町クラフトフェア実行委員会 委員長 宮地喜義



▲クラフトフェアでの出店イメージ



▲クラフトフェア



5月10日(金)は、楽しみにしていた親子遠足の日。天気にも恵まれ暑い日となりました。親子で仲良くラジオ体操とエビカニクスを踊った後、年少児と年中児は出発。年長児は親子でリレー対決を楽しんでから出発しました。

年少児は消防署へ。中をじっくりと見学させてもらうことができ、消防士さんの仕事を知ることができました。帰り道、石畑公園でおやつを食べ、幸せそうな表情の子どもたちでした。



▲親子で宝探し(富田川)

年中児は富田会館へ。近くの神社や川で遊び、親子で春見つけを楽しみました。親子ふれあい遊びでは、お家の人におんぶをしてもらってお宝探しをし、ゆっくりと触れ合うこともでき嬉しそうな子どもたちでした。遊び疲れて、帰り道ちょっぴり泣けてしまう子もいましたが、親さんに励ましてもらいながら頑張っ帰ってくる事ができました。



▲消防士さんのお仕事

年長児はお城山に登りました。春の自然見つけのスタンプカードを持ち、カタバミやツツジなどの草花見つけを、親子で楽しみながら歩きました。歴史資料館でお弁当を食べた後、いよいよお城山登りに挑戦。「疲れた」と言いながらも、どの子も頑張っ自分の足で登りました。さすが年長さんですね。



▲頑張っ頂上に登ったよ

どの年次も親子で色々な話をしたり、触れ合ったりしながら、楽しい時間を過ごせましたね。保護者の方々もお疲れ様でした。



## みんなが笑顔になった『1年生を迎える会』

4月26日(金)に、全校で『1年生を迎える会』を行いました。

1年生24人が6年生と手をつないで体育館に入場すると、2年生から5年生が温かい拍手で迎えました。1年生は、6年生からプレゼントのメダルを首にかけてもらい、一人一人が名前と好きなものを発表しました。自分で描いた好きなものの絵を見せながら、どの子も一生懸命に話すことができました。緊張とともにやる気が伝わってきて、とても微笑ましい姿でした。



▲全校児童の前での発表

その後、全校で『じゃんけん列車』をして楽しく遊びました。じゃんけんで負けた列は、勝った列の後ろにつながっていきます。列がどんどん長くなり、全校児童が一つにつながったとき、体育館中が大きな拍手と笑顔に包まれました。

児童会メンバーが計画し、6年生全員で準備をした『1年生を迎える会』は大成功でした。



▲じゃんけん列車の様子



▲列が長くなって全校児童が一つに



▲1年生と6年生が手をつないで退場

## 命を守り切る訓練と授業参観

4月15日（月）に地震発生を想定した『命を守り切る訓練』を実施しました。緊急地震速報の音源を放送で流すと、生徒は机の下で身を守る、シェイクアウトの行動（低く・頭を守り・動かない）を各教室で素早くとりました。その後、『お・は・し・も（押さない・走らない・しゃべらない・もどらない）』をキーワードにグラウンドに全員が避難しました。



▲シェイクアウトの行動の様子

校長先生からは、1月に発生した能登半島地震に触れながら、「災害を他人事にしないこと」や「何気ない日常の大切さ」について話がありました。また、「強い地震が発生したら、渡り廊下が崩れて今日の避難経路は使えなくなるかもしれない。」と、生徒から教師に申し出る姿もありました。実際に想定した安全な避難について、生徒と共にこれからも考えていきます。

4月20日（土）には授業参観を実施しました。各学年で「情報モラルについて」や「学級目標づくりに向けたこれまでの学級の振り返り」、「進路実現に向けて」をテーマにした授業を公開しました。一生懸命、授業に取り組む生徒の姿や、情報モラルや進路実現に向けた入試にかかわる内容については、参観された保護者も驚いたり、うなずいたりするなど親子で学ぶ姿がそれぞれの教室にありました。



▲情報モラルについて学習している様子

## \*\*\* 恵那特別支援学校 \*\*\*

こんにちは。恵那特別支援学校です。

新緑のきれいな5月初旬に、当校では小・中学部が遠足やハイキングへ出掛けました。

小学部7組は、あいにくの雨模様でしたが、「それでも出掛けたい。」という児童自身の思いがあり、学校に近いカステラ屋さんへ傘をさして出掛けました。店内では岩村名物であるカステラの匂いを嗅いだり、気になる商品を指差して「これは何ですか。」と自分たちで店員の方に質問をしたりしました。好きな食べ物を見つけて、嬉しそうな表情を浮かべる児童たちの姿がみられました。

中学部3年生は、長距離を歩くグループとお店で五平餅を受け取るグループの2コースに分かれて、目的地の岩村河川公園へ行きました。自然の景色を楽しんだり、集団行動や交通安全のマナーを確認したりしながら、元気に歩くことができました。また、公園で行ったレクリエーションでは、クラスごとに作成した学校にまつわるクイズ大会や松ぼっくり探し大会に、学年の仲間と協力して取り組み、学級・学年の仲間づくりができました。

今後の学習活動においても、仲間と笑顔で関わり合い、ともに主体的に取り組む姿を目指していきたいと思えます。



▲河川公園付近の岩村駅裏広場にて

## 恵那市放課後子ども教室 いわっこクラブ

こんにちは、いわっこクラブです。

5月18日(土)の晴天の中、毎年恒例となっています城下町ホットいわむら主催の田植え体験に参加しました。ふるさと富田会館から田んぼまで、こいのぼりや田植えの終わった田んぼの風景を見ながら並んで歩いていきました。今年は列を乱さず、安全に移動することができました。

田んぼでは、管理してくださっている上田康博さん(富田6区)から、田植えの方法をていねいに教わり、それぞれ苗を持って田んぼに入ります。参加が2回目や3回目となるお子さんは、慣れた手つきでどんどん植えて行きます。田んぼの泥は温かく、中はひんやりして気持ち良かったです。参加した11人は、みんな泥だらけになって田植えを頑張りました。

こうして植えた田んぼは9月に稲刈りをして、みんなの食べるお米や、しめ縄の藁(わら)になります。1年を通していわっこ達は、お米の大切さを学んでいきます。



▲2本か3本の苗を植えます



▲みんなで協力して植え付けました



▲泥だらけになって頑張った



▲田植えのあとに記念撮影

## 社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ



### ◎いっしょにいこまい会 (会費400円) 要予約

6月14日(金) 午前10時半から11時半まで

笑いヨガ(昼食は食事ボランティアさんに作ってもらいます)

### ◎美容・健康トレーニング (会費500円/回) 予約不要

6月12日(水) 午後1時半から2時半まで

6月26日(水) 午後1時半から2時半まで

### ◎親子遊びの場 予約不要

6月11日(火) 午前10時半から11時半まで 《親子ヨガ》

6月25日(火) 午前10時半から11時半まで 《クッキング》

子どもの居場所として、月曜日から金曜日まで、福祉センター内の空き部屋を開放しています。お気軽にお越しください。



▲親子遊びの様子

### 介護・福祉相談会(岩村福祉センター内)

⇒最近、「家族の方の様子が変わってきた」「気になることがある」など、相談のみでも可能です。

問い合わせ：恵那市社会福祉協議会 岩村支所 安藤・原田 電話 0573-43-0051

ホームページ：<http://www.ena-shakyo.or.jp/>



### ○大桑（おおが）城跡を学び・守り・発信する会の総会にて基調講演

5月11日（土）に岐阜県山県市の大桑公民館で開催された『大桑城跡を学び・守り・発信する会』の総会で、渡會充晃支部長が『岩村城と城下町 その魅力保存と発信』をテーマに基調講演を行ってきました。



▲基調講演をする渡會支部長

岩村町と山県市の繋がりは深いことをご存じでしょうか。岩村藩の石高は、恵那近辺のみでは2万石でした。1735年（享保20年）に大給松平（分流）の乗賢（のりかた）が老中になり、西美濃5千石、駿河5千石の加増を受け、3万石になりました。西美濃5千石の一部が、現在の山県市大桑城跡の周りにありました。また、ハヤシライス of 考案者とされる丸善書店創業者の早矢仕有的（はやし ゆうてき）氏は、大桑城跡のすぐ北側にある笹賀村出身でした。山県市でも『山県ハヤシ』を売り出しております。このように岩村町と山県市、特に大桑城跡の周りにはゆかりがある土地です。

講演の後には、美濃国守護・土岐氏の守護所が置かれた大桑城跡を案内いただき、発掘の時のお話や大桑城跡の見どころの説明がありました。山頂からは濃尾平野を始め、金華山の岐阜城も見えるなど、往時をしのばせるものがありました。

岩村町と山県市の繋がりは深いことをご存じでしょうか。岩村藩の石高は、恵那近辺のみでは2万石でした。1735年（享保20年）に大給松平（分流）の乗賢（のりかた）が老中になり、西美濃5千石、駿河5千石の加増を受け、3万石になりました。西美濃5千石の一部が、現在の山県市大桑城跡の周りにありました。また、ハヤシライス of 考案者とされる丸善



▲大桑城跡のミニ模擬天守からの眺望。（高さは約3m。製作は昭和63年で、山頂までヘリコプターであげた）

### 【今後のイベント情報】

#### 「山岡町久保原出身 浅野公江絵画展」

日にち：6月10日（月）から7月14日（日）まで 時間：午前10時から午後4時まで

場所：土佐屋土蔵ギャラリー（休館日：水曜日）

主催：岩村町観光協会・恵文館

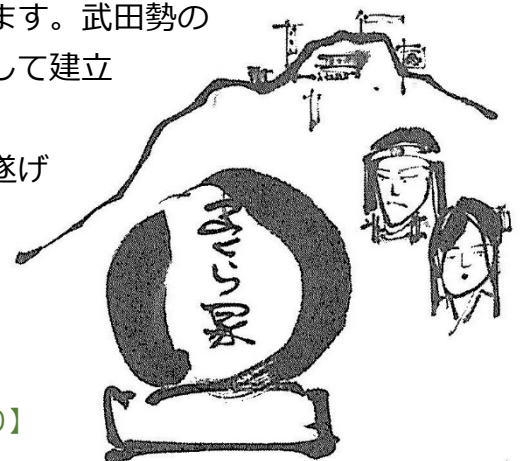
※イベントについては、諸般の事情により変更になる場合がございます。

### いわむら昔ばなし余話

### ～ まくら冢（づか） ～

妙法寺の境内に『まくら冢』と刻まれた自然石の石碑があります。武田勢の城主であった秋山信友（あきやま のぶとも）夫妻の供養塔として建立されたものと言います。

戦国時代の末期の争いの中、織田信長によって悲惨な最期を遂げた秋山夫妻の霊をなくさめるために遠慮しながら建てられたものでありましょう。今では、その名から頭の病気によく効くといい、崇拜する人も沢山あります。



【いわむら昔ばなし余話（平成12年2月1日第2版発行）48ページより】

# 岩村コミュニティセンター情報

☎26-6925



## 図書 今月の新刊

一般書 本のタイトル	著者
八月の御所グラウンド	万城目 学
椿ノ恋文	小川 糸
ともぐい	河崎 秋子
年間購読雑誌	
ことりっぷ	創刊 40号
やさい畑	6月 初夏号



図書の購入希望がある方は図書名・作品名を岩村コミュニティセンターまでご連絡ください。(ご希望に添えない場合があります)

## ○図書サポーターの紹介と活動報告

令和5年7月から図書サポーターとして、『いわむら図書委員会』を立ち上げましたので、その活動内容を報告します。月1回、恵那中央図書館の司書とともに活動を行っています。図書室の窓には「いわむら らいぶらり」と飾り付けて、明るい雰囲気づくりに工夫したり、図書室を利用する皆さんが本を借りやすくゆっくりと過ごして頂けるように子ども向けプレーマットを設置したりしました。また、5月からは雑誌の年間購読を始めました。岩村の先人や歴史に関わる本を、観光客にも分かりやすく探しやすい工夫を行っていきたくと考えております。



▲岩村コセン図書室の窓に飾り付け



▲いわむら図書委員会の活動

始めました。岩村の先人や歴史に関わる本を、観光客にも分かりやすく探しやすい工夫を行っていきたくと考えております。

ぜひ、皆さんも図書室をご利用ください。

『いわむら図書委員会』のメンバー

委員長：中根浩之さん

副委員長：服部みらいさん

委員：中根美智代さん、後藤千里さん、平岡まいさん



## 乳幼児学級

### ○のびっこクラブってなあに

乳幼児学級のママさん達が自分たちで企画を行い、友達づくりの場として月1回活動をしています。『岩村のママさんと子どもがのびのび笑顔で過ごせる場所』をスローガンに、助け合い交流を深め活動します。

参加を希望される方は、お気軽に電話ください。

【問い合わせ】岩村コミュニティセンター 主事 田中幸子  
電話：0573-26-6925

▼昨年4月の風船トランポリン遊びの様子

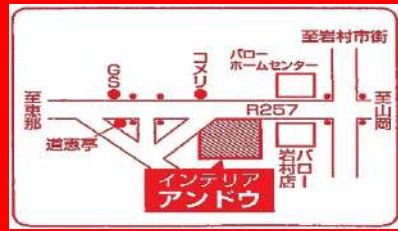


毎日元気に営業中!!  
今年の柏餅まつりは6月9日(日)と6月10日(月)です。  
アルバイト募集中。



専門店だからできる この品揃え、この価格!!  
カーテン・ジュタン・クロス・総合室内装飾

# インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7

TEL (0573) 43-3066

定休日/毎週水曜日 営業時間/AM10:00~PM7:00



## 株式会社え~ないわむら

私たちの会社は、いわむらのまちづくりを民間的な手法で実現するため、2015年に地域の有志で出資し設立したまちづくり会社です。

今回、岐阜未来遺産の認定を受けたことにより、さらに地域に根差したまちづくりを推進して参りますので、地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在実施している事業

- ・ゲストハウスやなぎ屋の経営
- ・レンタサイクル事業

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録



「お宿 御朱印」承っています  
古町家民宿  
築224年 町家と天正疎水

## 藤時屋

岩村町本町三丁目 ☎43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り



## 補聴器 聞こえのご相談

認定補聴器技能者 藤井志朗



『聴力測定室 設置』  
福祉用 取扱店

メガネ・補聴器  
時計・宝飾 **藤井**

☎43-2604

~物流を通じて地域に貢献~

## 松井急便

恵那⇄全国 B to B  
企業間物流はお任せください

恵那市岩村町飯羽間2941-5  
TEL.0573-43-0027 FAX.0573-43-0028



営業時間  
16:00~22:00  
火曜日定休

☎0573-43-0129

焼肉・もつ鍋  
**DOURAKU**



今すぐ  
チェック



# EDUON

## リフォームフェア開催中!

エコキュートレンジフード  
トイレ 洗面台 キッチン お風呂  
ご相談ください

エディオンアンドー電器

岩村町飯羽間2704-3

☎0573-43-4064



# 佐藤一斎先生 今月のひとこと

言志録 221条抜粋

しよく あ べ こうよく な  
**私欲は有る可からず。公欲は無かる**  
 べ こうよく な すなわ ひと  
**可からず。公欲無ければ、則ち人を**  
 じよ あた  
**怒する能わす。**

自分だけの利益を求めよう欲をもってはいけません。  
 みんなの利益のための欲は、もたなくてはいけないのです。  
 みんなの利益を考えることのできない者には、相手を思い  
 やることはできないでしょう。

今の自分は、誰かのためになっているのだろうか。



佐藤一斎先生の言葉かるた▲

## いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション 4月分実績



ダンボール	3,190kg	(2,220kg)
雑誌	3,850kg	(800kg)
新聞紙・チラシ	4,000kg	(1,550kg)
雑がみ	1,530kg	(910kg)
アルミ缶	281kg	(59kg)
合計	12,851kg	(5,539kg)

※ ( ) 内は前月・3月の実績

●●● **米袋は雑がみではなく、可燃ごみに出してください。** ●●●

### 岩村町 令和6年5月1日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,570人	(+9)	<-60>
男性	2,223人	(+9)	<-34>
女性	2,347人	(±0)	<-26>
世帯	1,911世帯	(+11)	<+34>

( ) 内は前月との比較 < > は前年同月比

「ホットいわむらだより」に関するご意見  
 やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせ  
 したい情報や写真などありましたら、下記  
 の岩村地域自治区運営協議会事務局へご  
 連絡ください。

#### 発行/岩村地域自治区運営協議会

〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1  
 ☎0573-26-6860 (岩村振興事務所内)  
 ✉iwamurashin@city.ena.lg.jp